

# 大松

至誠 剛健 協同

香美町立香住小学校 学校だより  
(令和3年6月7日号) No, 17



## 香住小学校の授業風景【紙上授業参観⑤】

前号にひきつづき、香住小学校の授業風景【紙上授業参観⑤】です。6月に入りましたが、各教室で子どもたちの積極的な学びが展開されています。保護者の皆様に授業参観をしていただけないのが本当に辛いです。

### ① 対話的な授業



子どもたち同士で教え合ったり、意見を出し合ったりする対話的な授業です。そのことによって思考力・判断力・表現力を培います。教師は傍らについて適宜指導や支援を施します。

### ② 内容を動作で表現する児童

国語や道徳科で使う読み物の内容を児童による動作で表現させています。動作をしている児童も動作を見ている児童も頭の中で文章を映像化することができます。



### ③ ノート、ワークブック点検



授業の中では、学習の定着度を見るために、ノートやワークブックなどを整理させることがあります。香住小学校は児童数が多いので点検がたいへんな作業ですが、どの教員も頑張っています。

## ペア遠足



雨天延期になっていた1・6年生のペア遠足を5月28日（金）に実施することができました。この日は抜けるような青空がひろがり、絶好の遠足日和となりました。しおかぜ香苑から眺める日本海も真っ青で見事な眺めに思わず息を呑みました。遊びでは6年生がうまく1年生をリードして元気いっぱい香苑内を駆け回り、あちらこちらで子どもらしい歓声があがっていました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、バスによる遠足は実現しませんでした。学校を離れてこのような楽しい時間を過ごすことができ本当に良かったと思っています。※香住小学校ホームページでも紹介しています。



## トライやる・ウィーク（5/31～6/4）受け入れ

5月31日（月）より、トライやる・ウィークとして香住第一中学校の2年生を香住小学校へ受け入れました。朝のあいさつ運動、朝読書補助、学級での活動、校舎内の清掃、花壇の水やり、給食の準備、掲示物作りと実に多岐に渡る仕事を体験してもらいましたが、どの生徒も明るく元気に、そして、意欲的に取り組んでくれました。もちろん、児童からの人気も絶大。きっと、中学生の一生懸命さが小学生に伝わり、強い親しみを覚えたのだらうと思います。



さて、トライやる・ウィークは、1997年に発生した神戸連続児童殺傷事件を機に始まった職場体験、福祉体験、勤労生産活動など地域での様々な体験活動のこと

を言います。この事業の開始から24年が経過したことになりますが、地域の子どもは地域で健全に育てるという趣旨をけっして忘れてはいけません。※香住小学校ホームページでも紹介しています。

## 香住の朝



朝は、香住の町をできるだけ歩くことを心がけています。登校してくる子どもたちの様子を見て朝のあいさつを交わしたいと思っているからです。毎朝7時40分頃になると、さまざまな方面から子どもたちがやってきます。先頭の児童が私の姿を見て、「校長先生にあいさつしようで。」と声をかけてくれ、みんなが一斉にあいさつをしてくれる班もあります。また、付き添いの保護者や地域の皆様と言葉を交わすこともあります。今春に香住小を卒業した中学1年生からは、「校長先生、お元気ですか？」と声をかけられることもあります。私は、そんな香住の朝が大好きです。

